

令和2年度 第1回大分県交通渋滞対策協議会

議事概要

1. 日 時 令和2年9月4日（金） 13：30～
2. 場 所 大分河川国道事務所 別館第1・第2会議室
3. 議 事
 - (1) これまでの検討経緯
 - (2) 最新のデータによる渋滞状況のモニタリング
 - (3) 主要渋滞箇所への対策状況と今後の方針
 - (4) 緊急事態宣言期間中における交通状況
 - (5) 官民連携による渋滞対策の取り組み
 - (6) 都市内の路上荷さばきに起因する渋滞対策
 - (7) 重要物流道路における道路交通アセスメントの取り組み
 - (8) 今後の進め方

4. 主要議事要旨

●主要渋滞箇所における対策済箇所（18箇所）について、最新データによる渋滞状況のモニタリングを行った結果、各交差点において渋滞緩和は見られるものの、未だ緩和条件を満たしておらず経過観察を継続することとした。

現地調査結果においても、渋滞は確認されている。

●コロナ禍の交通状況について、情報提供を行った。

●都市内の路上荷さばきに起因する渋滞対策について、本県での実施に向けて、ニーズや好事例を把握していくこととした。今後、主要渋滞箇所の対策として「荷捌き対策」を実施するような箇所がある場合には情報共有することとした。

●道路交通アセスメント制度の運用にあたっては、開発許可及び大店立地法手続きを所管する自治体開発部局や、関係業界の事業者等との協力体制を構築していくことが必要であり、今後も引き続き密な連携を図ることとした。

以上